

草津の藤と日本遺産を巡る

草津には、史跡草津宿本陣や草津のサンヤレ踊りなどをはじめとする、多くの文化財が保存・継承されています。春の風に吹かれながら、鮮やかな花の香りを楽しみつつ、数多く残る文化財を巡ってみませんか。

志那三郷 藤まつり

三大神社の境内にある樹齢400年ともいわれる老藤は、花房が通常よりもしだれ、「砂ずりの藤」と呼ばれています。近くの志那神社・惣社神社の藤と合わせて、志那三郷の藤と称され、見ごろには多くの人々が訪れます。期間中、日本舞踊や大正琴の演奏のほか、夜にはライトアップを行います。

- ④ 4月25日(木)～5月6日(月・休) 9:00～17:30
※開花状況によって変更あり
- 所 三大神社、志那神社(いずれも志那町)、惣社神社(志那中町)
- ¥ 200円(三大神社のみ)
- 他 三大神社は駐車場あり(乗用車50台、バス8台程度)
- 問 市観光物産協会(4階、商工観光労政課内)
☎566-3219、☎561-2486



草津のサンヤレ踊り 日本遺産

5月3日に市内の7地域(矢倉・下笠・片岡・長束・志那・吉田・志那中)で行われてきました。室町時代に流行した風流踊りの系譜をもつとされ、踊りの中で繰り返される囃子詞「サンヤレ」は「幸あれ」が転じた言葉といわれています。

- ④ 5月3日(金・祝)
- 問 歴史文化財課(6階) ☎561-2429、☎561-2488

タイムスケジュール
片岡(印岐志呂神社)12:00頃～/志那(志那神社)13:00頃～/志那中(惣社神社)12:30頃～/吉田(三大神社)13:30頃～/下笠(老杉神社)12:00頃～/矢倉(立木神社)13:30頃～
※神社での踊り時刻は目安 ※上記以外に町内各所でも踊ります
※今年は長束は行いません

芦浦観音寺 日本遺産

聖徳太子の開基、秦河勝が創建したと伝えられる寺。境内には阿弥陀堂や書院などの重要文化財や蔵、門が所在します。近世の城郭を思わせる石垣や堀が特徴的です。

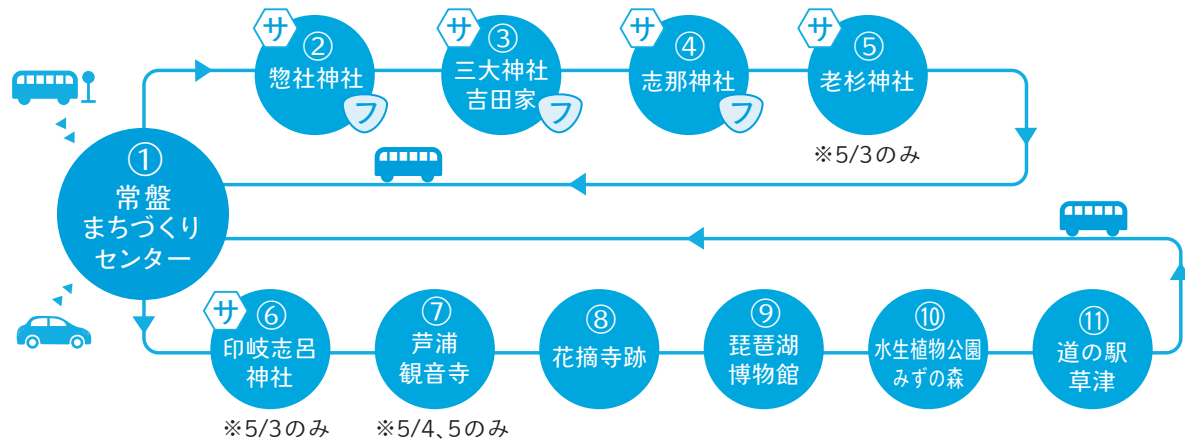
- ④ 5月4日(土・祝)・5日(日・祝) 10:00～15:00
- ¥ 300円(茶席は別途300円要)
- 他 駐車場は乗用車5台程度
- 所 芦浦観音寺(芦浦町)
- 問 市観光物産協会(4階、商工観光労政課内)
☎566-3219、☎561-2486



藤と日本遺産を巡る 出会いバス

期間限定で、常盤まちづくりセンターを起点に、無料の巡回バスを運行します。藤の花の名所や日本遺産を巡り、「出会いのまち草津」で、歴史文化との出会いを体験しませんか？

巡回ルート 運行時間 5/3(金・祝)～5/5(日・祝) 10:00～15:20



- ◆ 概ね1時間に2～3本程度の頻度で発着します。
- ◆ ⑤は11:50頃～13:00頃、⑥は11:55頃～14:10頃のみ発着。
※それ以外の時間帯は停車しませんのでご注意ください。
詳しい時刻表については、市観光物産協会のホームページをご覧ください。
- ④ …「草津のサンヤレ踊り」開催場所
- ⑦ …「志那三郷藤まつり」開催場所



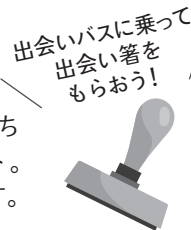
約60台駐車場あり/ 巡回バスを利用して、パーク&ライドで巡ろう！
常盤まちづくりセンター(志那中町)
JR草津駅からは、近江鉄道バス烏丸下物線・琵琶湖博物館行で約10分、「穴村バス停」下車、徒歩約2分。

問 市観光物産協会(4階、商工観光労政課内) ☎566-3219、☎561-2486

日本遺産記念スタンプラリー開催！

日本遺産に関係する6か所でオリジナルスタンプを集めよう。スタンプを押したスポットの日本遺産プレミアムカードを、各スポット先着100人に常盤まちづくりセンターでプレゼント。3個以上押した人には、出会い箸を先着50人にプレゼント。※台紙は、常盤まちづくりセンター、出会いバス車内、JR草津駅(観光案内所)などで配布します。コレクター用台紙もあります。

★他にもイベントあります！詳しくは、P12「草津ハイキング・日本遺産登録記念～サンヤレ踊りと近隣の社寺をめぐる～」をご覧ください。



草津市の文化財への取組 ②

史跡芦浦観音寺跡 保存活用計画

芦浦観音寺は安土桃山時代から江戸時代中期にかけて湖上交通を管理する船奉行を務めました。そのことは、堀や石垣、土塁を巡らした城郭のような特徴をもつ寺の姿に表れているとされ、平成16年に国史跡として指定されました。この史跡が持つ固有の歴史的价值を保存し、適切に後世へ伝えるために本計画を策定し、次の基本方針に基づいて今後具体的な整備計画を進めていきます。

基本方針

- ① 本史跡の本質的価値を保全し、未来へ継承していく
- ② 本史跡の歴史的价值を多くの人々に知ってもらうよう取り組む
- ③ 本史跡を市民と共に保存・活用していく

草津市歴史文化 基本構想

近年、文化財を取り巻く環境は大きく変化し、次の世代に継承するため、保存するだけでなく、観光やまちづくりなどへの活用が求められています。市民と行政が協働して、周辺環境を含む市に残る全ての文化財の把握と、その保存・活用の体制づくりなどを進めるための、基本方針となる構想を策定しました。「生産」「信仰」「街道」の歴史文化を市の特徴としてとらえ、次の基本理念に基づいて、活用方法を考え進めていきます。

基本理念

- ① 市に受け継がれてきた歴史文化を後世に守り伝える
- ② 市の歴史文化を活用し、草津らしいまちづくりを推進する
- ③ 市民と行政と学識経験者が協働し、地域の活性化および魅力の再認識を図る

問 歴史文化財課(6階) ☎561-2429、☎561-2488